

平成28年度 第49回遺跡発掘調査報告会 発表遺跡

日時: 7月31日(日) 10時～16時30分(予定)
会場: 埼玉県立さきたま史跡の博物館 講堂

番号	主な時代	市町村名	遺跡名	調査主体	概要
1	旧石器	深谷市	北坂遺跡	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	旧石器時代の石器集中2箇所と単独出土地点1箇所を検出した。およそ3万年前の地層から、安山岩の大型縦長剥片が単独で出土した。また、約2万5千年前の石器集中2箇所が隣接して発見され、黒曜石製のナイフ形石器2点と、黒曜石・頁岩・安山岩の剥片や石核が出土した。
2	縄文	蓮田市	黒浜貝塚	蓮田市教育委員会	国指定史跡黒浜貝塚の史跡整備に伴う学術調査の成果。縄文時代前期の犬の骨が出土。
3	縄文	飯能市	別所平遺跡	飯能市教育委員会	縄文時代中期中葉の集落跡で、底部に穴を開けた土器とともに耳飾りが出土するなど、墓壇の可能性が考えられる土壌も見つかっている。
4	縄文	さいたま市	大木戸遺跡	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	縄文時代後期の低地部の調査。木製容器や斧の柄、漆の塗られた竪櫛や耳飾りなどが出土。また石棒やヒスイ製の垂飾りなどマツリに関わる遺物も発見された。集落の近くの谷から丸木舟が出土し、縄文人の水辺での暮らしぶりが明らかになった。
5	弥生	熊谷市	前中西遺跡	熊谷市教育委員会	弥生時代中期後半の竪穴住居跡から石戈が出土。石戈は弥生時代に大陸から伝わった銅戈を模倣してつくられたもので、日本独自のマツリの道具である。
6	弥古生墳	志木市	中野遺跡	志木市教育委員会	縄文時代早期の炉穴10基、中期の住居跡1軒、早期から後期の土坑51基、弥生時代後期・古墳時代後期・平安時代の住居跡なども検出された。

7	古墳	行田市	鉄砲山古墳	さきたま史跡の博物館	横穴式石室の前庭部や閉塞石の状態を確認。石室開口部に配列された円筒埴輪列や供献された須恵器大甕を検出。石室閉塞石には角閃石安山岩の転石が用いられている。
8	古墳	行田市	白山愛宕山古墳	行田市教育委員会	埼玉古墳群の北に位置する円墳で、周溝の一部が調査された。葬送儀礼に使用された土師器・須恵器がまとまって出土したほか、人物や馬・鳥などの形象埴輪や円筒埴輪が多数出土した。
9	奈良 平安	寄居町	中平遺跡	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	奈良・平安時代の集落跡の調査。大型の掘立柱建物跡を検出
10	江戸	川口市	赤山曲輪遺跡	川口市教育委員会	伊奈氏家臣屋敷跡に関連する建物や門、区画溝、井戸などが検出された。

※赤字の遺跡を企画展示室で紹介しています。